

令和元年度 資料館評価シート

岩出市民俗資料館 (令和2年3月現在)

評価項目	指標項目	＜参考＞ 過去3年間の状況			令和元年度		令和元年度の状況		令和元年度 目標 達成率(%) (C/B)	評価	備 考
		H28年度 実績値	H29年度 実績値	H30年度 実績値 (A)	令和元年度 目標値 (B)	H30年度実 績に対する 比率(%) (B/A)	令和元年度 実績値 (C)	H30年度実 績に対する 比率(%) (C/A)			
1 施設利用の促進に関して											
①	資料館入館者数	40,018	40,034	40,087	40,300	100.5%	43,967	109.7%	109.1%	A	
②	展示回数	17	18	19	19	100.0%	16	84.2%	84.2%	C	
③	報道機関等への資料提供数	50	46	55	58	105.5%	58	105.5%	100.0%	B	市ウェブサイトでの情報 発信含む
		○現状(課題等も含め) ・資料館入館者数は、毎年前年度を上回っているが、今後も入館者数を増やすために展観事業の会期の延長や新たなポスター等の掲載先を確保するなど、さらなる取り組みが必要である。					「1 施設利用の促進に関して」の全体評価【概ね達成】 ○達成状況等【A(33.4%)B(33.3%)C(33.3%)】 ・資料館入館者数は、春の根来寺関連宝物展や秋季企画展の期間中の入館者数が多かったため平成30年度実績値、令和元年度目標値をともに上回った。・展示回数は新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため岩出市文化協会作品展示が2団体で中止となった等の影響で平成30年度実績値、令和元年度目標値をともに下回った。・報道機関等への資料提供数は、秋季企画展やその関連事業が増加したため平成30年度実績値を上回ったが、令和元年度目標値を超えることはできなかった。				
		○令和元年度目標達成のための改善点及び取組等 ・入館者数を増やすために秋季企画展の会期の延長や市外の図書館等の社会教育施設や高齢者福祉施設にポスター等の掲載を依頼するなどの取り組みを進めてゆく。					○課題及び改善点 ・展示回数は、展示を行う団体が固定化しているので、新たな団体を市広報等を活用して募っていく。 ・報道機関等への資料提供数は、毎年少しずつ提供件数を増やすべく取組みを進めているが、本年度の目標値を超えられなかった。新聞社等への提供件数を増やすなどさらに取組みを強化したい。				

令和元年度 資料館評価シート

岩出市民俗資料館 (令和2年3月現在)

評価項目	指標項目	＜参考＞ 過去3年間の状況			令和元年度		令和元年度の状況		令和元年度 目標 達成率(%) (C/B)	評価	備 考
		H28年度 実績値	H29年度 実績値	H30年度 実績値 (A)	令和元年度 目標値 (B)	H30年度実 績に対する 比率(%) (B/A)	令和元年度 実績値 (C)	H30年度実 績に対する 比率(%) (C/A)			
2 資料の収集・保存に関して											
①	郷土資料寄贈点数	122	650	318	30	9.4%	34	10.7%	113.3%	B	民具のみ
		○現状(課題等も含め) 昨年度も多数の日常生活用具等の民俗資料(民具)を寄贈いただいたが、学校への資料貸出を行うためには引き続き収集する必要があるが、寄贈品であるので大きな目標値を設定しても達成が困難であると思われる。そのため、令和元年度の目標値は、平成27年度目標値 20点、平成28年度目標値 18点、平成29年度目標値 125点を考慮して設定した。					「2 資料の収集・保存に関して」の全体評価 【概ね達成】 ○達成状況等 【A()B(100 %)C(%)】 ・郷土資料寄贈点数は、平成29年度・30年度のように1人の方から大量の寄贈がなかったため、令和元年度目標値を上回ったが、平成30年度実績値を大きく下回った。				
		○令和元年度目標達成のための改善点及び取組等 昨年度と同様に市広報への掲載や民俗資料館の来館者にチラシを配布するなどの広報活動に努める。					○課題及び改善点 ・市広報への掲載等の広報活動に取り組んだが結果に結びつかなかった。市広報への掲載時期の変更やウェブサイトを活用するなど広報活動の改善を図る。				

令和元年度 資料館評価シート

岩出市民俗資料館 (令和2年3月現在)

評価項目	指標項目	＜参考＞ 過去3年間の状況			令和元年度		令和元年度の状況		令和元年度 目標 達成率(%) (C/B)	評価	備 考
		H28年度 実績値	H29年度 実績値	H30年度 実績値 (A)	令和元年度 目標値 (B)	H30年度実 績に対する 比率(%) (B/A)	令和元年度 実績値 (C)	H30年度実 績に対する 比率(%) (C/A)			
3 展示・講演会に関して											
①	秋季企画展入館者数	7,824	7,340	7,457	7,800	104.6%	9,766	131.0%	125.2%	A	
②	文化協会作品展示入館者数	6,393	5,565	5,999	6,000	100.0%	3,829	63.8%	63.8%	C	2クラブが中止で、4クラブの実施となった。
③	根来塗講座受講生作品展示入館者数	5,667	5,708	9,344	6,500	69.6%	3,012	32.2%	46.3%	C	
④	所蔵品展入館者数	3,026	2,933	3,228	3,500	108.4%	3,386	104.9%	96.7%	B	
⑤	収集資料品展入館者数	40,018	40,034	40,087	40,300	100.5%	43,967	109.7%	109.1%	A	
⑥	歴史講座(年2回)参加者数	106	157	158	160	101.3%	164	103.8%	102.5%	A	
⑦	秋季企画展講演会参加人数	50	52	50	60	120.0%	52	104.0%	86.7%	B	
⑧	根来寺関連宝物展示入館者数	10,010	4,011	2,654	7,000	263.8%	10,647	401.2%	152.1%	A	開催時期を8・9月から4・5月に変更して実施
⑨	報道機関等への資料提供数	66	61	71	76	107.0%	82	115.5%	107.9%	A	市ウェブサイトでの情報発信含む
		○現状(課題等も含め) ・今後も入館者数を増やすために、根来寺関連宝物展のように開催時期の変更や展示日数を増やすことが可能な展観事業がないかなどの検討が必要である。 ・根来塗講座受講生作品展示入館者数については、平成30年度の実績値は桜の花見時期とほぼ同時期の実施という好条件でのものであるので考慮せず、それ以前の過去3年間の実績をもとに設定した。					「3 展示・講演会に関して」の全体評価 【概ね達成】 ○達成状況等 【A(55.6%)B(22.2%)C(22.2%)】 ・秋季企画展入館者数は、令和元年9月に国の重要文化財に指定された根来寺の6棟をテーマに展示を行ったこと、根来寺関連宝物展示入館者数、歴史講座参加者数、報道機関等への資料提供数は新たにデータ放送等を活用して広報活動を行ったこと、収集資料品展入館者数は秋季企画展入館者数や根来寺関連宝物展示入館者数が大きく増加したことで、それぞれ平成30年度実績値、令和元年度目標値をともに上回った。・所蔵品展入館者数、秋季企画展講演会参加人数は、新たにデータ放送等を活用して広報活動を行い平成30年度実績値を上回ったが、令和元年度目標値を下回った。・文化協会作品展示入館者数は新型コロナウイルス感染症の拡大防止のために2つのクラブが展示を中止したこと、根来塗講座受講生作品展示入館者数は新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため会期途中で展示を中止したこと、それぞれ平成30年度実績値、令和元年度目標値をともに下回った。				
		○令和元年度目標達成のための改善点及び取組等 ・根来寺関連宝物展の開催時期を4・5月に変更して実施することや所蔵品展以外に展示日数を増やすことが可能な展観事業は会期を延長するなどの取り組みを進める。					○課題及び改善点 ・新型コロナウイルス感染対策のため中止等を行った展示を除く展示・講演会は、データ放送の活用などの広報活動の充実を図り、平成30年度実績値を上回った。 今後は実施している広報活動は継続し、新聞社等への資料提供数を増やすなど新たな取り組みを実施して、さらなる広報活動の充実を図る。				

令和元年度 資料館評価シート

岩出市民俗資料館 (令和2年3月現在)

評価項目	指標項目	＜参考＞ 過去3年間の状況			令和元年度		令和元年度の状況		令和元年度 目標 達成率(%) (C/B)	評価	備 考
		H28年度 実績値	H29年度 実績値	H30年度 実績値 (A)	令和元年度 目標値 (B)	H30年度実 績に対する 比率(%) (B/A)	令和元年度 実績値 (C)	H30年度実 績に対する 比率(%) (C/A)			
4 学校教育への積極的な支援に関して											
①	歴史学習会(年3回)参加人数	127	108	131	132	100.8%	137	104.6%	103.8%	A	夏休み期間のみ
②	学校利用受入・児童生徒利用	612	920	954	960	100.6%	822	86.2%	85.6%	C	
③	報道機関等への資料提供数	11	11	13	13	100.0%	14	107.7%	107.7%	A	市ウェブサイトでの情報 発信含む
		○現状(課題等も含め) ・歴史学習会は、小学校4年生以上の児童を対象に実施している。毎年、参加する児童は入れ替るが、児童数が減少傾向にある。そこで参加児童のニーズも考慮しながら新たなテーマも取り入れながら学習会を進めていく必要がある。					「4 学校教育への積極的な支援に関して」の全体評価 【概ね達成】 ○達成状況等【A(66.7%)B(%)C(33.3%)】 ・歴史学習会参加人数は、新しいテーマを取り入れて実施したこと、報道機関等への資料提供数は、広報活動で新たな取り組みを実施したことで、それぞれ平成30年度実績値、令和元年度目標値をとともに上回った。・学校利用受入・児童生徒利用は、小学校の遠足での利用が前年度より130人以上少なかったため平成30年度実績値、令和元年度目標値をとともに下回った。				
		○令和元年度目標達成のための改善点及び取組等 ・昨年度の歴史学習会の勾玉づくりの2回目の参加人数が8割に達しなかったので、勾玉づくりを1回、埴輪づくりを1回、残りの1回は風鈴づくりのような新たなテーマで実施する。					○課題及び改善点 ・学校利用受入・児童生徒利用は小学校の遠足時の来館者が過去2か年より下回ったが、出前授業の件数は増加した。さらに出前授業の件数を増やすべく取組みを強化する。				